

# 世界債券ファンド (愛称：ドリームハーモニー)

追加型投信／海外／債券

## 受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、日本を除く世界各国（新興国を含みます。）の公社債に投資し、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

当作成対象期間につきましても、これに沿った運用を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

作成対象期間 2020年2月18日～2020年8月17日

第143期	決算日：2020年3月16日	
第144期	決算日：2020年4月15日	
第145期	決算日：2020年5月15日	
第146期	決算日：2020年6月15日	
第147期	決算日：2020年7月15日	
第148期	決算日：2020年8月17日	
第148期末 (2020年8月17日)	基準価額	8,220円
	純資産総額	738百万円
第143期～ 第148期	騰落率	1.1%
	分配金合計	150円

(注1) 騰落率は分配金再投資基準価額の騰落率を表示しています。

(注2) △(白三角)はマイナスを意味しています(以下同じ)。

当ファンドは投資信託約款において、運用報告書(全体版)を電磁的方法によりご提供する旨を定めております。運用報告書(全体版)は、下記のホームページにアクセスし、「基準価額一覧」等から当ファンドの名称を選択いただき、ファンドの詳細ページから閲覧、ダウンロードすることができます。また、運用報告書(全体版)は受益者のご請求により交付されます。交付をご請求される方は、販売会社までお問い合わせください。

## ■運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター **0120-104-694**

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

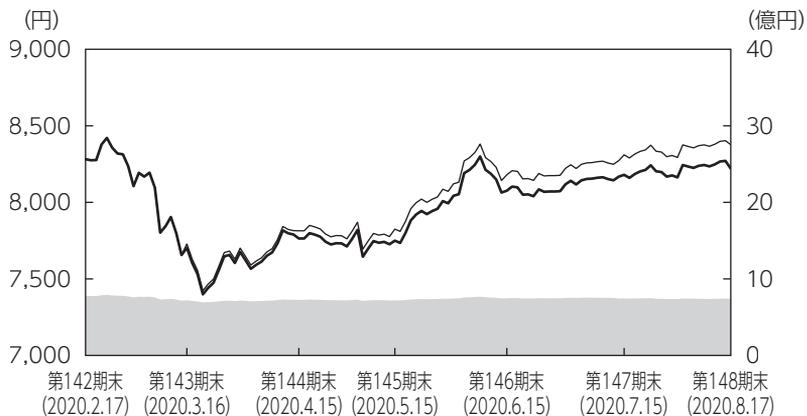
お客さまのお取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2 <http://www.am-one.co.jp/>

## 運用経過の説明

## 基準価額等の推移



第143期首： 8,282円  
 第148期末： 8,220円  
 (既払分配金150円)  
 騰落率： 1.1%  
 (分配金再投資ベース)

■ 純資産総額 (右軸) — 基準価額 (左軸) — 分配金再投資基準価額 (左軸)

- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

## 基準価額の主な変動要因

「先進国投資適格債券マザーファンド」受益証券および「新興国現地通貨建債券マザーファンド」受益証券への投資を通じて、日本を除く世界各国の債券に投資した結果、米国の債券市場が上昇したことなどを主因に基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。

## ◆組入ファンドの当作成期間の騰落率

組入ファンド	騰落率
先進国投資適格債券マザーファンド	6.0%
新興国現地通貨建債券マザーファンド	△7.8%

## 1 万口当たりの費用明細

項目	第143期～第148期		項目の概要
	(2020年2月18日 ～2020年8月17日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	57円	0.712%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は7,975円です。 投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各種書類の作成、基準価額の算出等の対価 販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価 受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(投信会社)	(32)	(0.400)	
(販売会社)	(22)	(0.274)	
(受託会社)	( 3)	(0.038)	
(b) 有価証券取引税	0	0.002	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(公社債)	( 0)	(0.002)	
(c) その他費用	9	0.111	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、外国での資産の保管等に要する費用 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用 その他は、信託事務の処理に要する諸費用等
(保管費用)	( 8)	(0.103)	
(監査費用)	( 0)	(0.002)	
(その他)	( 0)	(0.006)	
合計	66	0.825	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

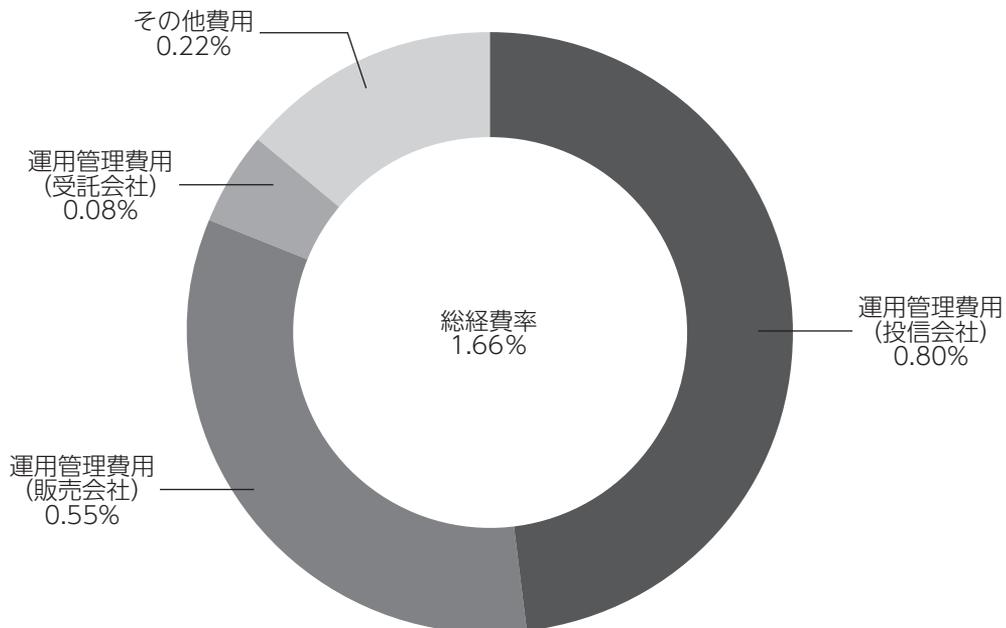
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.66%です。



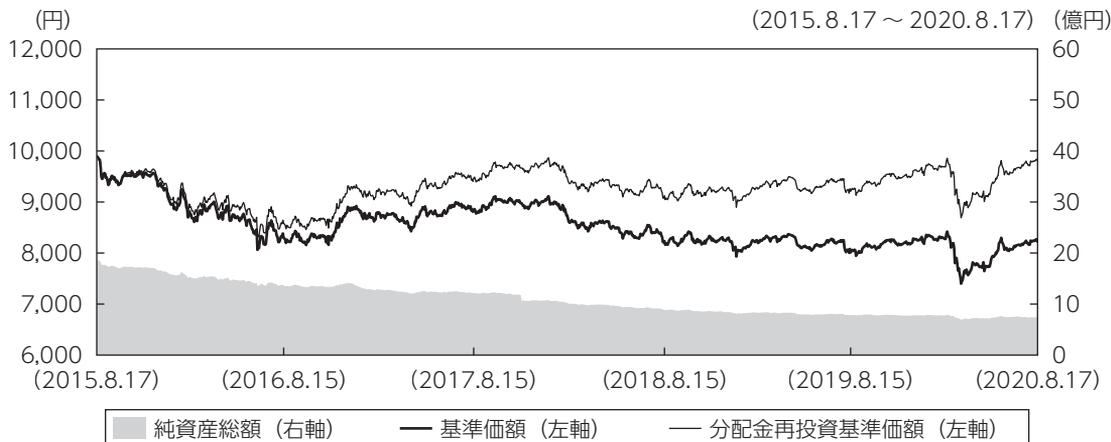
(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

## 最近5年間の基準価額等の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、2015年8月17日の基準価額に合わせて指数化しています。

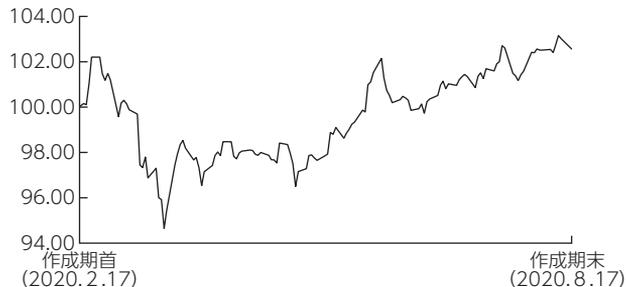
	2015年8月17日 期首	2016年8月15日 決算日	2017年8月15日 決算日	2018年8月15日 決算日	2019年8月15日 決算日	2020年8月17日 決算日
基準価額 (分配落) (円)	9,893	8,298	8,841	8,232	8,012	8,220
期間分配金合計 (税引前) (円)	—	300	300	300	300	300
分配金再投資基準価額の騰落率 (%)	—	△13.3	10.3	△3.6	1.0	6.5
ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合 (日本円除く) インデックス (為替ヘッジなし・円ベース) の騰落率 (%)	—	△14.1	9.4	△0.5	3.3	7.5
J PモルガンG B I - E M グローバル・ディバーシファイド (為替ヘッジなし・円ベース) の騰落率 (%)	—	△10.1	14.4	△6.4	6.1	1.2
純資産総額 (百万円)	1,865	1,363	1,218	887	781	738

- (注1) 当ファンドのコンセプトに適した指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を定めておりません。ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合 (日本円除く) インデックス (為替ヘッジなし・円ベース) およびJ PモルガンG B I - E Mグローバル・ディバーシファイド (為替ヘッジなし・円ベース) は当ファンドが組入れているマザーファンドの参考指数ですが、投資対象資産の市場動向を説明する代表的な指数として記載しています。各指数については後掲の「当ファンドが組入れているマザーファンドの参考指数について」をご参照ください。
- (注2) 各参考指数は、基準価額への反映を考慮して前営業日の値を用いています。

## 投資環境

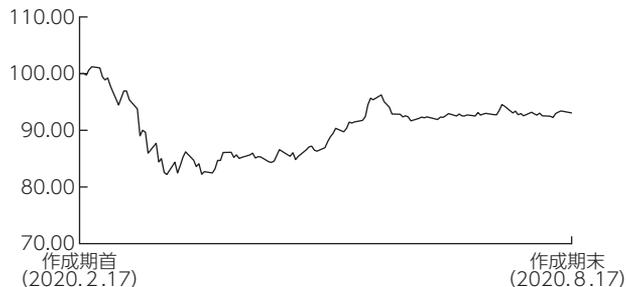
### ● 海外債券市場

＜ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合（日本円除く）  
インデックス（為替ヘッジなし・円ベース）の推移＞



(注) 作成期首の値を100として指数化しています(以下同じ)。

＜JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド  
（為替ヘッジなし・円ベース）の推移＞



＜先進国投資適格債券＞

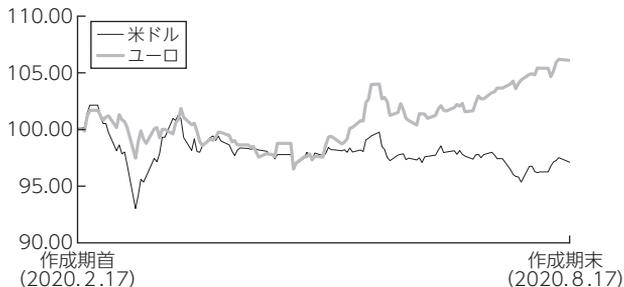
国債市場は、米国は上昇（利回りは低下）し、ドイツは概ね横ばいとなりました。米国国債市場は、3月上旬にかけ新型コロナウイルスの感染拡大懸念を受けリスク回避姿勢が高まったことなどから上昇しました。ドイツ国債市場は、感染拡大懸念が上昇要因となった一方で各国の財政出動などが下落要因となり、作成期を通じては概ね横ばいとなりました。投資適格社債市場は、米国は上昇し、欧州は下落しました。対国債スプレッドは、米国、欧州ともに拡大しました。

＜新興国現地通貨建て債券＞

新興国の現地通貨建て債券市場は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を背景に都市封鎖など経済活動に対する懸念が強まったことから一時軟調に推移しましたが、各国で利下げを含めた金融・財政支援が講じられたことや、徐々に都市封鎖が解除されるなど世界的な感染拡大がピークアウトする期待が高まったことなどから反発し作成期末を迎えました。

● 為替市場

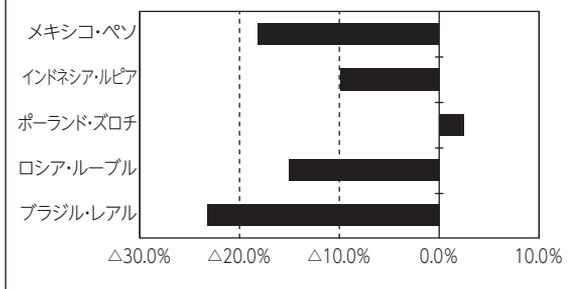
<米ドルおよびユーロの推移  
(対顧客電信相場仲値)>



先進国の通貨（対円）は、米ドルは下落、ユーロは上昇しました。3月上旬にかけては新型コロナウイルスの感染拡大懸念を受け、円買い需要が高まったことなどから、米ドル、ユーロともに下落しました。作成期末にかけては、ユーロは欧州域内主要国の段階的な経済活動の再開などを受け上昇しましたが、米ドルは米国の金融緩和政策の長期化観測などから下落しました。

新興国の通貨（対円）は、上記の通り円買い需要の高まりから一部通貨を除いて下落しました。

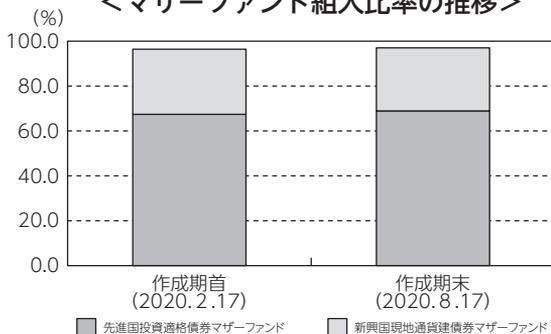
為替の騰落率  
(2020年2月17日～2020年8月17日)



## ポートフォリオについて

### ●当ファンド

#### <マザーファンド組入比率の推移>



(注) 比率は、世界債券ファンドの純資産総額に対する割合です。

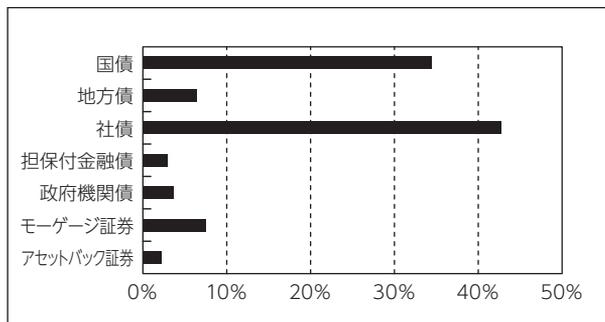
各マザーファンドの組入比率は、先進国投資適格債券マザーファンド70%程度、新興国現地通貨建債券マザーファンド30%程度とし、組入比率の合計は高位を維持しました。

### ●先進国投資適格債券マザーファンド

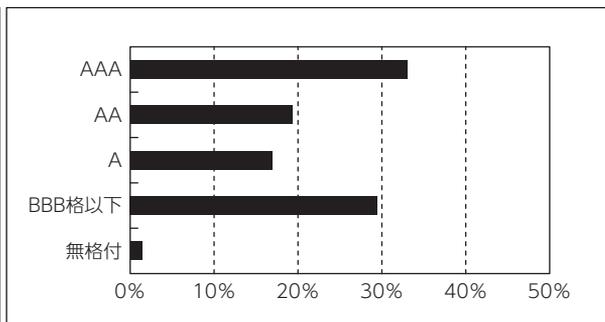
主として日本を除く先進国において、格付けが取得時にBBB格相当以上の国債、政府機関債、国際機関債、社債等に投資を行い、社債や国債を高めとするポートフォリオを維持しました。通貨別では、米ドルを中心にユーロや英ポンドなども組み入れました。ファンド全体の修正デュレーションは6.5～8.3年程度としました。また、債券の組入比率は高位を維持しました。上記の通り運用を行った結果、米国の債券市場が上昇したことから基準価額は上昇しました。

作成期末

#### 【種別配分】



#### 【格付別比率】



(注1) 比率は、先進国投資適格債券マザーファンドの債券部分に対する割合です。

(注2) 格付けは、S & P、Moody's、フィッチのうち最も高い格付けを採用しています。

●新興国現地通貨建債券マザーファンド

主として新興国の現地通貨建て債券に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指しました。

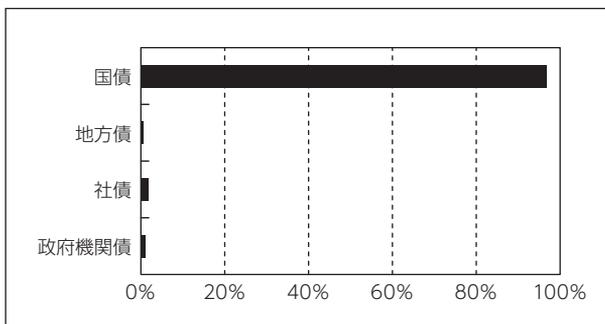
国別配分は、チェコ、ポーランドの組入比率を引き上げました。一方、ブラジルの組入比率を引き下げました。

種別配分は、引き続き国債を主体としつつ、社債等も組み入れました。

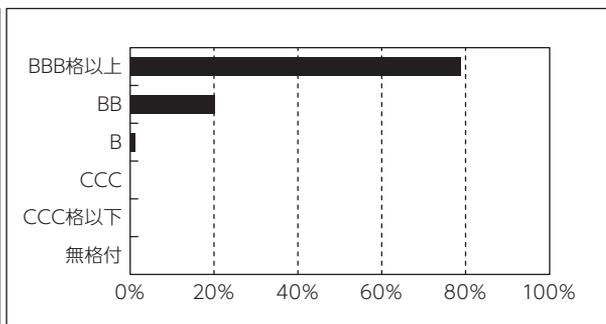
作成期末時点のポートフォリオでは、ファンド全体の修正デュレーションを5.6年程度としました。

作成期末

【種別配分】



【格付別比率】



(注1) 比率は、新興国現地通貨建債券マザーファンドの債券部分に対する割合です。

(注2) 格付けは、S & P、Moody's、フィッチのうち最も高い格付けを採用しています。

## 分配金

当作成期の収益分配金は、利子収入相当分を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、基準価額の水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てなかった収益については、運用の基本方針に基づいて運用を行います。

### ■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	第143期	第144期	第145期	第146期	第147期	第148期
	2020年2月18日 ～2020年3月16日	2020年3月17日 ～2020年4月15日	2020年4月16日 ～2020年5月15日	2020年5月16日 ～2020年6月15日	2020年6月16日 ～2020年7月15日	2020年7月16日 ～2020年8月17日
当期分配金（税引前）	25円	25円	25円	25円	25円	25円
対基準価額比率	0.32%	0.32%	0.32%	0.31%	0.30%	0.30%
当期の収益	12円	20円	13円	23円	20円	20円
当期の収益以外	12円	4円	11円	1円	4円	4円
翌期繰越分配対象額	896円	891円	879円	877円	873円	869円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

## 今後の運用方針

### ●当ファンド

先進国投資適格債券マザーファンド70%、新興国現地通貨建債券マザーファンド30%の組み入れを行い、組入比率の合計は高位を維持する方針です。

### ●先進国投資適格債券マザーファンド

先進国経済の見通しについては、米国・欧州ともにしばらくは不安定な状況が続くものとみています。米国とドイツの国債利回りについては、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う世界景気への影響や各国の財政動向などが意識される中、短期的にはそれらの動向に左右される展開を予想します。

このような中、ファンダメンタルズ分析の下、流動性に注意しつつ、割安な銘柄への投資機会を探っていきます。

### ●新興国現地通貨建債券マザーファンド

新興国債券市場、新興国通貨については、ともに中長期的にはファンダメンタルズが過去と比較して堅調であることや、割安感などを背景に堅調な動きを想定しています。

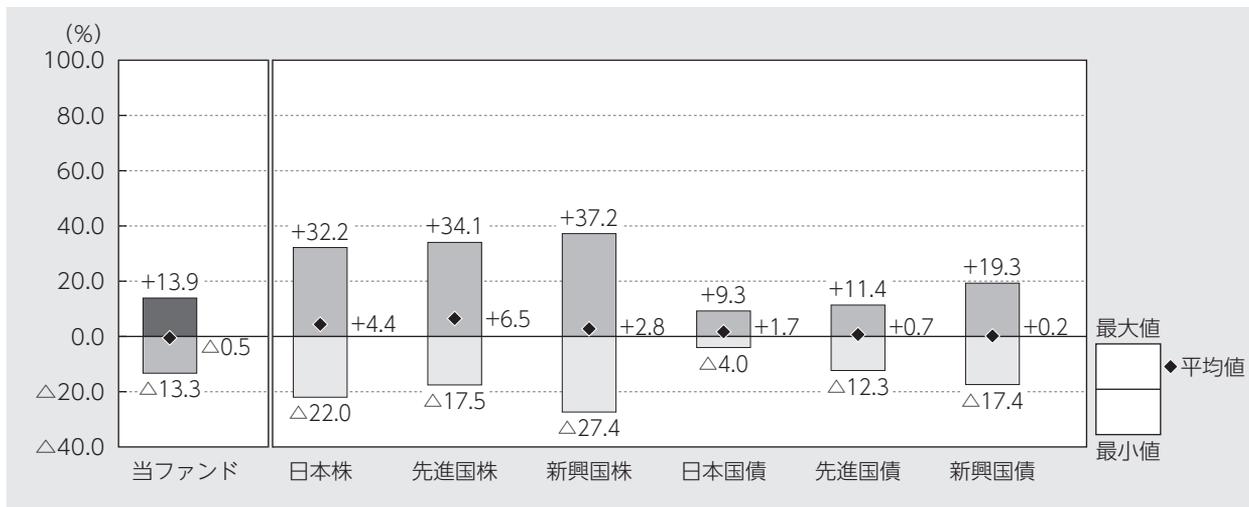
今後については、市場動向や各国の政治・経済情勢を注視しつつ運用を行う方針です。また足元の市場の調整は魅力的な投資対象を発掘する機会とも考えられ積極的に投資機会を探っていく方針です。

## 当ファンドの概要

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	2008年3月28日から無期限です。	
運用方針	主として、日本を除く世界各国（新興国を含みます。）の公社債に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指します。	
主要投資対象	世界債券ファンド	先進国投資適格債券マザーファンド受益証券および新興国現地通貨建債券マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	先進国投資適格債券マザーファンド	日本を除く先進国の公社債を主要投資対象とします。
	新興国現地通貨建債券マザーファンド	新興国の公社債を主要投資対象とします。
運用方法	各マザーファンド受益証券への基本投資配分は、原則として、先進国投資適格債券マザーファンド受益証券70%、新興国現地通貨建債券マザーファンド受益証券30%とします。 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 先進国投資適格債券マザーファンドと新興国現地通貨建債券マザーファンドにおける円の余資運用以外の運用の指図に関する権限を、ルーミス・セイレス・アンド・カンパニー・エル・ピーに委託します。	
分配方針	第3期以降、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益および売買益（評価益を含みます。以下同じ。）等の全額を分配対象額の範囲とし、分配金額は、原則として利子収入相当分を中心に安定した収益分配を継続的に行うことを目指し、委託会社が基準価額の水準や市況動向等を勘案して決定します。 なお、売買益等については、原則として毎年2月、5月、8月および11月の決算時に委託会社が基準価額の水準ならびに分配対象額等を勘案したうえで、分配することを目指します。ただし、分配対象額が少額の場合、または、委託会社が基準価額の水準、市況動向等を勘案したうえで、分配を見送る場合があります。	

当ファンドは、ファミリーファンド方式で運用しています。（ファミリーファンド方式とは、投資者の皆さまからお預かりした資金をまとめてペビエーファンドとし、その資金をマザーファンドに投資することにより、その実質的な運用をマザーファンドで行う仕組みです。）

## 代表的な資産クラスとの騰落率の比較



2015年8月～2020年7月

(注1) すべての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

(注2) 上記期間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、ファンドおよび代表的な資産クラスについて表示し、ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。なお、上記の騰落率は決算日に対応した数値とは異なります。

(注3) 当ファンドの騰落率は、税引前の分配金を再投資したものと計算しています。

### \*各資産クラスの指数

日本株…東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)

先進国株…MSCIコクサイ・インデックス (配当込み、円ベース)

新興国株…MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)

日本国債…NOMURA-BPI国債

先進国債…FTSE世界国債インデックス (除く日本、円ベース)

新興国債…JPモルガンGBI-EMグローバル・ディバースファイド (円ベース)

(注) 海外の指数は為替ヘッジなしによる投資を想定して、円換算しております。

※各指数については後掲の<代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>をご参照ください。

## 当ファンドのデータ

### 当ファンドの組入資産の内容（2020年8月17日現在）

#### ◆組入ファンド等

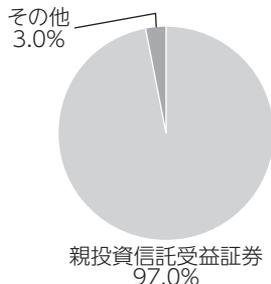
（組入ファンド数：2ファンド）

	第148期末
	2020年8月17日
先進国投資適格債券マザーファンド	68.9%
新興国現地通貨建債券マザーファンド	28.1
その他	3.0

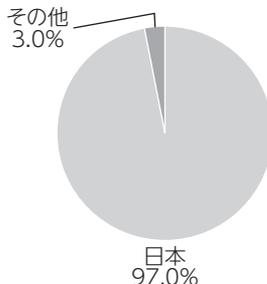
（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

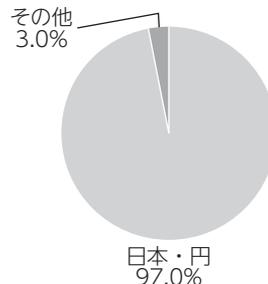
#### ◆資産別配分



#### ◆国別配分



#### ◆通貨別配分



（注1）比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

（注2）現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

### 純資産等

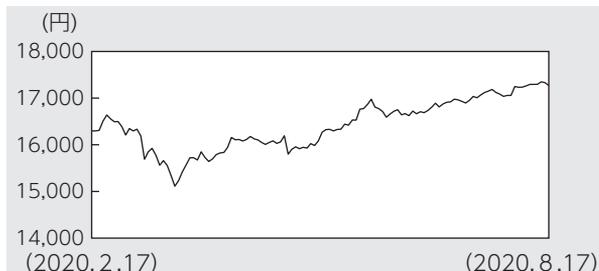
項目	第143期末	第144期末	第145期末	第146期末	第147期末	第148期末
	2020年3月16日	2020年4月15日	2020年5月15日	2020年6月15日	2020年7月15日	2020年8月17日
純資産総額	720,575,541円	725,640,122円	719,212,705円	746,664,505円	744,469,140円	738,392,226円
受益権総口数	935,448,639口	934,575,962口	927,977,054口	924,599,889口	910,148,552口	898,306,550口
1万口当たり基準価額	7,703円	7,764円	7,750円	8,076円	8,180円	8,220円

（注）当作成期間（第143期～第148期）中における追加設定元本額は6,922,091円、同解約元本額は46,645,021円です。

## 組入ファンドの概要

[先進国投資適格債券マザーファンド] (計算期間 2020年2月18日～2020年8月17日)

### ◆基準価額の推移



### ◆組入上位10銘柄

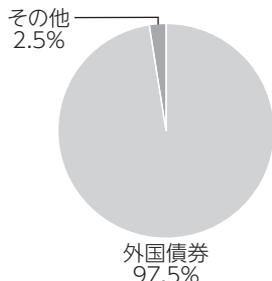
銘柄名	通貨	比率
US T N/B 1.5 08/31/21	アメリカ・ドル	4.9%
ITALY BTPS 1.35 04/01/30	ユーロ	4.5
BANK OF AMERICA CORP 05/09/30	ユーロ	2.6
PROVINCE OF QUEBEC 0.875 01/15/25	ユーロ	2.6
JPMORGAN CHASE & CO 07/25/31	ユーロ	2.6
BANK OF IRELAND MTGE BNK 3.625 10/02/20	ユーロ	2.5
SPAIN 1.3 10/31/26	ユーロ	1.9
FRANCE OAT 1.75 11/25/24	ユーロ	1.8
KOREA TREASURY BOND 1.875 06/10/26	韓国・ウォン	1.4
CITIGROUP INC 4.4 06/10/25	アメリカ・ドル	1.4
組入銘柄数		154銘柄

### ◆1万口当たりの費用明細

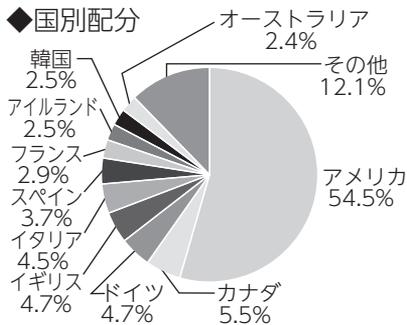
項目	当期	
	金額	比率
(a) 有価証券取引税 (公社債)	0円 ( 0)	0.003% (0.003)
(b) その他費用 (保管費用) (その他)	18 (18) ( 0)	0.112 (0.110) (0.001)
合計	19	0.114

期中の平均基準価額は16,417円です。

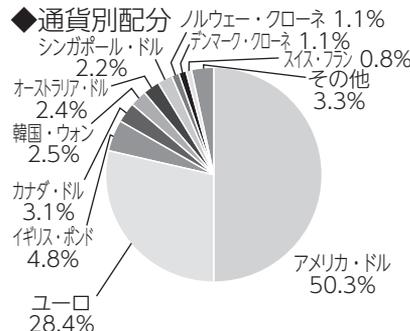
### ◆資産別配分



### ◆国別配分



### ◆通貨別配分



(注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。

(注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。

(注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。

(注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

(注5) 国別配分につきましては発行国(地域)で表示しております。

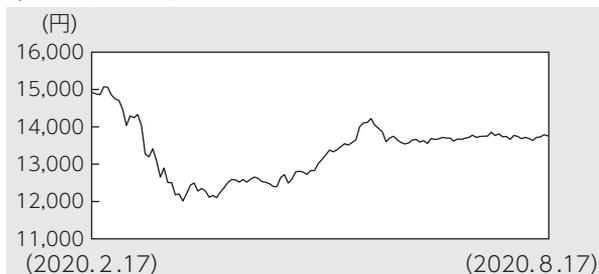
(注6) 国別配分、通貨別配分については、上位11位以下をその他に含めて集計しています。

(注7) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。

(注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)に記載されています。

[新興国現地通貨建債券マザーファンド] (計算期間 2020年2月18日～2020年8月17日)

◆基準価額の推移



◆組入上位10銘柄

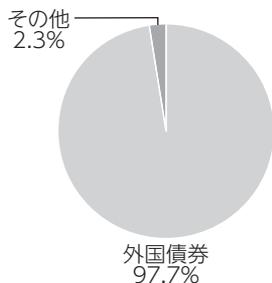
銘柄名	通貨	比率
RUSSIA GOVT BOND - OFZ 02/03/27	ロシア・ルーブル	5.9%
POLAND 2.5 07/25/26	ポーランド・ズロチ	4.7%
POLAND 4.0 10/25/23	ポーランド・ズロチ	4.7%
SOUTH AFRICA 7.0 02/28/31	南アフリカ・ランド	3.8%
MEXICAN BONDS 5.75 03/05/26	メキシコ・ペソ	3.8%
THAILAND 3.775 06/25/32	タイ・バーツ	3.6%
MEXICAN BONDS 8.5 05/31/29	メキシコ・ペソ	3.4%
INDONESIA GOVT 7.0 05/15/27	インドネシア・ルピア	3.0%
BRAZIL NTN 01/01/25	ブラジル・レアル	3.0%
THAILAND 3.625 06/16/23	タイ・バーツ	2.5%
組入銘柄数	68銘柄	

◆1万口当たりの費用明細

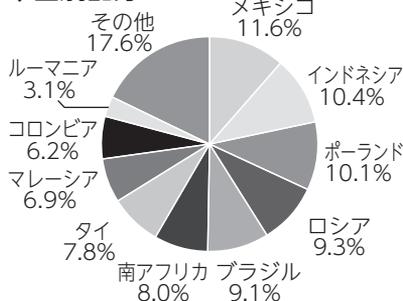
項目	当期	
	金額	比率
(a) その他費用 (保管費用) (その他)	15円 (12) ( 3)	0.111% (0.090) (0.021)
合計	15	0.111

期中の平均基準価額は13,351円です。

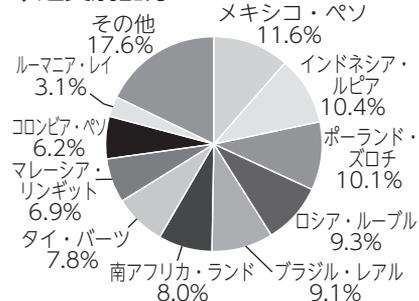
◆資産別配分



◆国別配分



◆通貨別配分



- (注1) 基準価額の推移、1万口当たりの費用明細は組入ファンドの直近の計算期間のものであります。
- (注2) 「1万口当たりの費用明細」期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。なお、項目の概要につきましては運用報告書(全体版)をご参照ください。
- (注3) 組入上位銘柄、資産別配分・国別配分・通貨別配分のデータは組入ファンドの直近の決算日現在のものです。
- (注4) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。
- (注5) 国別配分につきましては発行国(地域)で表示しております。
- (注6) 国別配分、通貨別配分については、上位11位以下をその他に含めて集計しています。
- (注7) 現金等はその他として表示しています。なお、その他は未払金等の発生によりマイナスになることがあります。
- (注8) 計算期間中の運用経過や組入全銘柄に関する詳細な情報等については、運用報告書(全体版)に記載されています。

### <当ファンドが組入れているマザーファンドの参考指数について>

#### ●ブルームバーグ・バークレイズ・グローバル総合（日本円除く）インデックス（為替ヘッジなし・円ベース）

ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。バークレイズは、ライセンスに基づき使用されているバークレイズ・バンク・ピーエルシーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・バークレイズ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

#### ●J PモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド（為替ヘッジなし・円ベース）

「J PモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。

### <代表的な資産クラスとの騰落率の比較に用いた指数について>

●「東証株価指数（TOPIX）」は、東京証券取引所第一部に上場されているすべての株式の時価総額を指数化したものです。同指数は、株式会社東京証券取引所（㈱東京証券取引所）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利は、㈱東京証券取引所が有しています。

●「MSCIコクサイ・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、日本を除く世界の主要先進国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

●「MSCIエマージング・マーケット・インデックス」は、MSCI Inc. が開発した株価指数で、新興国の株価指数を、各国の株式時価総額をベースに合成したものです。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。また、MSCI Inc. は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

●「NOMURA-BPI国債」は、野村證券株式会社が国内で発行された公募利付国債の市場全体の動向を表すために開発した投資収益指数です。同指数の知的財産権その他一切の権利は野村證券株式会社に帰属します。なお、野村證券株式会社は、同指数の正確性、完全性、信頼性、有用性を保証するものではなく、ファンドの運用成果等に関して一切責任を負いません。

●「FTSE世界国債インデックス（除く日本）」は、FTSE Fixed Income LLCにより運営され、日本を除く世界主要国の国債の総合収益率を各市場の時価総額で加重平均した債券インデックスです。同指数はFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。

●「J PモルガンGBI-EMグローバル・ディバーシファイド」は、J. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーが公表している新興国の現地通貨建ての国債で構成されている時価総額加重平均指数です。同指数に関する著作権等の知的財産その他一切の権利はJ. P. モルガン・セキュリティーズ・エルエルシーに帰属します。また、同社は同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。